

『岩手の抱える課題
(岩手県総合計画)』に対応する
『アウトカム指標の例』

目次

「実現したい岩手の将来像」とそれに対する7つの課題……………	1
岩手の抱える課題……………	2
【付表】	
掲載アウトカム指標一覧……………	10

「実現したい岩手の将来像」とそれに対する7つの課題

「実現したい岩手の将来像」

1. 自然と共生し、循環を基調とする社会
2. 快適に安心して暮らせる社会
3. 創造性あふれ、活力みなぎる産業が展開する社会
4. ネットワークが広がり、交流・連携が活発に行われる社会
5. 個性が生かされ、共に歩む社会

岩手県の抱える7つの課題

距離の壁

地形の壁

産業の壁

県境・国境の壁

雪・寒さ・やませの壁

人の壁

意識の壁

「岩手のみちの将来像」のキーワード

交流・連携

快適・安全

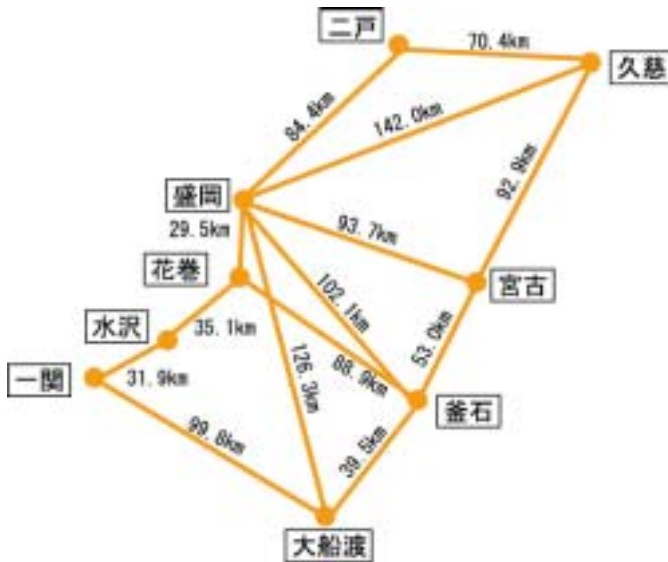
環境との調和

課題1

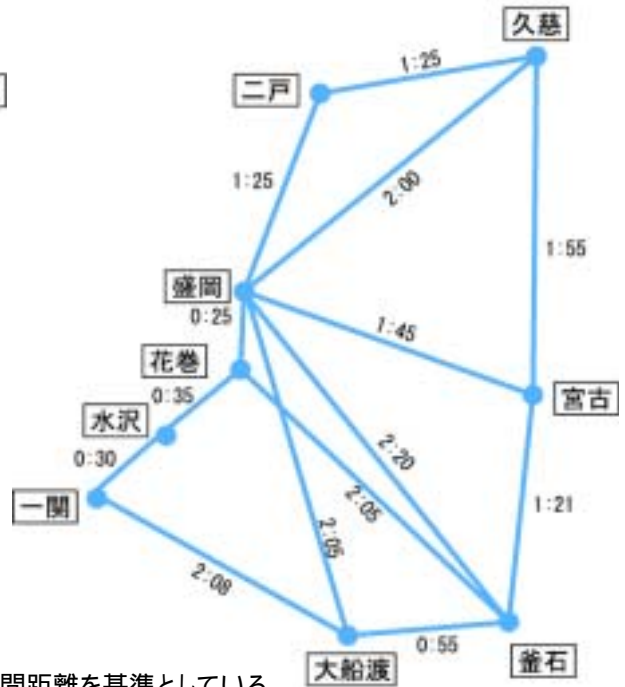
距離の壁

広大な県土や、障害などのために移動しにくくなっている「距離の壁」を乗り越え、移動時間の短縮と、外出したくてもできないという気持ちの距離を短縮し、だれもが気軽に移動できる環境の実現が課題です。

長い都市間距離



距離以上に長い都市間所要時間



盛岡～花巻の位置関係、時間距離を基準としている

資料: 道路時刻表より算出

道路に関する具体的な課題 移動時間の短縮

現況と効果を示すアウトカム指標の例

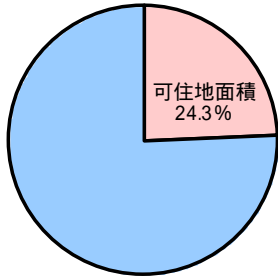
- ・渋滞損失時間・損失金額、主要渋滞ポイントの解消緩和箇所数
- ・主要広域生活圏中心都市から盛岡市への到達時間
- ・高速IC 60分内到達可能市町村割合

課題2

地形の壁

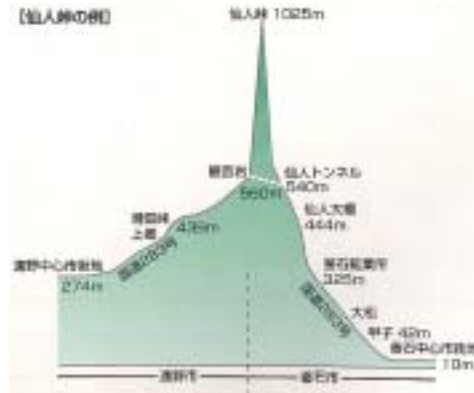
中山間地域のさまざまな不利の条件のもとになっている「地形の壁」を乗り越え、中山間地域をみんなで支え合うという視点に立って、それぞれの土地条件を生かした住民主体の地域づくり活動を支援するとともに、経済活動のみならず、生活環境を整備するなど総合的に活性化を図ることが課題です。

低い岩手県の可住地面積比率

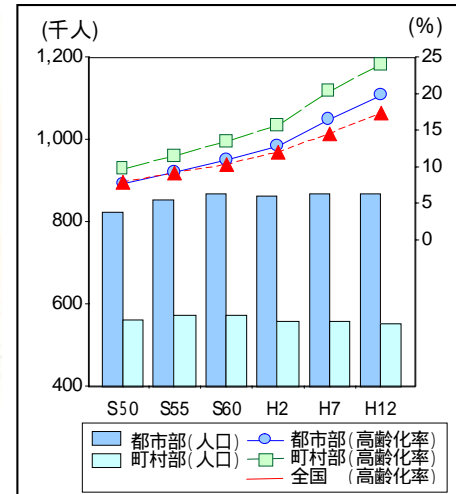


資料: 世界農林業センサス第1巻
都道府県別統計書

厳しい地形条件



高齢化が進む中山間地域



資料: 国勢調査

道路に関する具体的な課題

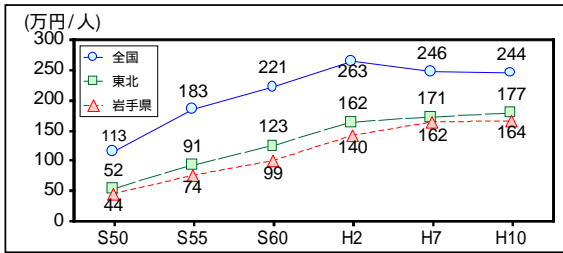
地形的制約に関する道路の信頼性確保

現況と効果を示すアウトカム指標の例

- ・交通事故率・交通事故死者率
- ・主要広域生活圏中心都市から盛岡市への到達時間(再掲)
- ・高次救急医療施設60分内到達可能人口割合
- ・道路通行危険箇所数

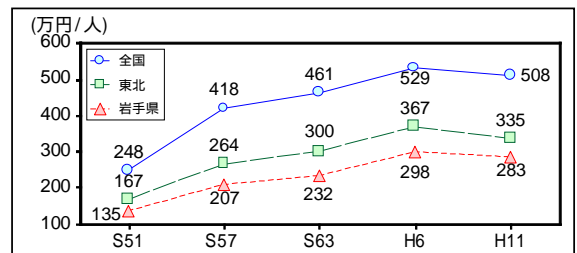
産業の高付加価値化や独自の技術の創造、高度な技術者の育成、さらには高い品質や商品づくりを進めることによって、本県の産業の成長を妨げている技術開発力やマーケティング力などの「産業の壁」を乗り越え、岩手発の世界の標準となるような独創的な産業の創出が課題です。

伸び悩む工業出荷額
(人口1人あたり工業製品出荷額の推移)



資料:工業統計表

工業とともに停滞する商業
(人口1人あたり商業年間販売額の推移)

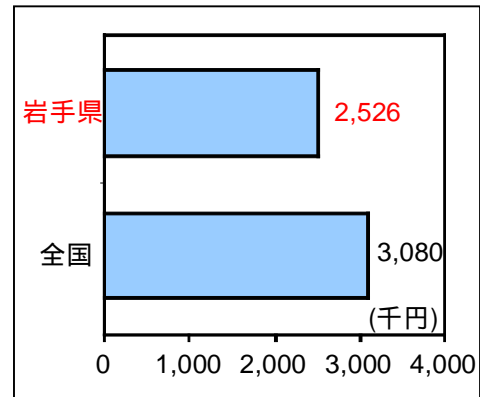


資料:商業統計表

沿岸部で少ない企業立地
(岩手県の企業立地数)



全国に比べ低い所得水準
(県民1人あたり所得)



資料:県民経済計算年報

道路に関する具体的な課題

企業立地条件の向上 (物流に関する輸送時間の短縮)

現況と効果を示すアウトカム指標の例

- ・ 渋滞損失時間・損失金額、主要渋滞ポイントの解消緩和箇所数 (再掲)
- ・ 高速IC60分内到達可能市町村割合 (再掲)
- ・ 地方空港と中心都市間所要時間
- ・ 重要港湾90分内到達可能市町村割合

課題4

県境・国境の壁

「県境・国境の壁」を乗り越え、東北や関東圏等と産業・文化などのさまざまな面で、広域的な交流・連携を推進し、魅力的な地域としていくことが課題です。

遠い空港
(空港までの所要時間)



平成13年11月に三陸町は大船渡市と合併
三沢飛行場(青森県三沢市)、大館能代
空港(秋田県鷹巣町)も考慮済み

沿岸地域からのアクセスが困難な新幹線
(最寄の新幹線駅までの所要時間)



平成13年11月に三陸町は大船渡市と合併

高速ICへのアクセス
時間の長い沿岸地域



平成13年11月に三陸町は大船渡市と合併

資料: 2001.道路時刻表

道路に関する具体的な課題

交流条件の向上

広域交通施設へのアクセス性向上

現況と効果を示すアウトカム指標の例

・自動車専用道路交通分担率

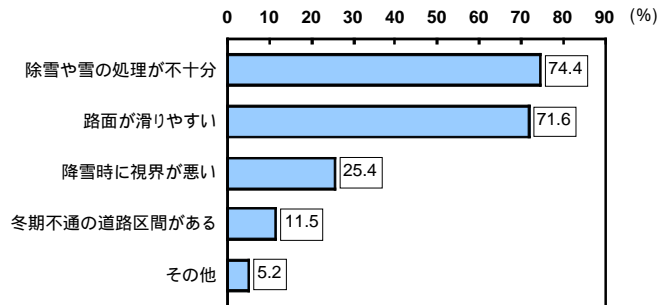
- ・高速IC60分内到達可能市町村割合(再掲)
- ・地方空港と中心都市間所要時間(再掲)
- ・新幹線駅90分内到達可能市町村割合

マイナスイメージとして考えられる「雪・寒さ・やませの壁」を乗り越え、自然からの贈り物であるという考え方のもとに、雪や寒さ、やませを活かし、生活の中に取り込みながら、その活用を図っていくことが課題です。

岩手県のほぼ全域が積雪寒冷地域



冬期の車の走行への不満点



出典：道路を対象とした満足度調査結果(岩手県版)

非常に寒い岩手県

	年間平均気温	1月の平均気温	年降雪量
全国	16.1		
東北	12.1	0.0	207cm
岩手県	10.6	-0.4	118cm

全国で2番目に年平均気温が低い

資料：統計で見る岩手の姿

冬期の厳しい交通状況(仙人峠)



道路に関する具体的な課題

道路の信頼性確保

救急活動の支援

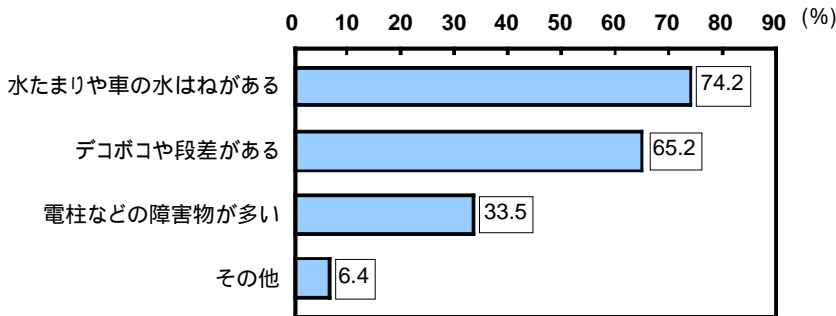
現況と効果を示すアウトカム指標の例

- ・道路通行危険箇所数(再掲)
- ・安心走行ゆきみち率
- ・交通事故率・交通事故死者率(再掲)

- ・高次救急医療施設60分内到達可能人口割合(再掲)

高齢であることや障害の有無、また、男女の役割分担意識などにより、画一的に考える固定観念の「人の壁」を乗り越え、本県の実情であるゆとりと結びつきの暮らしの中で、県民一人ひとりがお互いに尊重し合いながら、共に社会のあらゆる分野に参画し、自分らしく生き、自立できる環境の実現が課題です。

道路の歩きやすさへの不満点

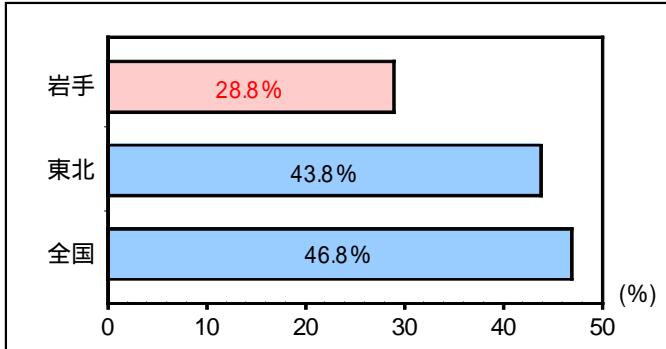


出典：道路を対象とした満足度調査結果（岩手県版）

バリアフリー化の推進

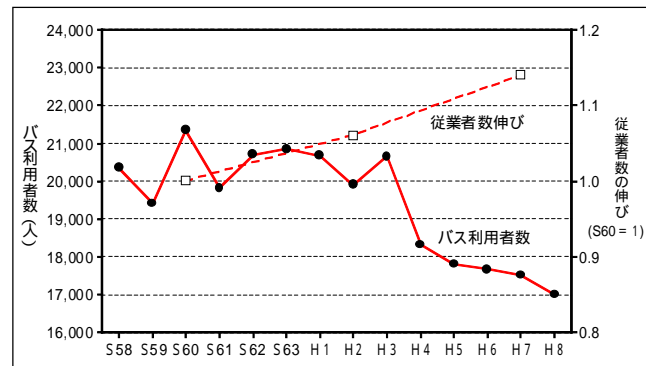


少ない広幅員歩道
(市街地内一般国道の広幅員歩道設置率)



資料：H11道路交通センサス

減少するバス利用者



道路に関する具体的な課題

全ての人自立できる環境の実現

現況と効果を示すアウトカム指標の例

- ・バリアフリー化率
- ・広幅員歩道設置率

個性的で、自由な発想を押し込めてしまうような「意識の壁」を乗り越え、県内それぞれの地域が個性的に光り輝き、誇りや愛着の持てる真に豊かな地域となることのできるような環境の実現が課題です。

沿道緑化のボランティア活動



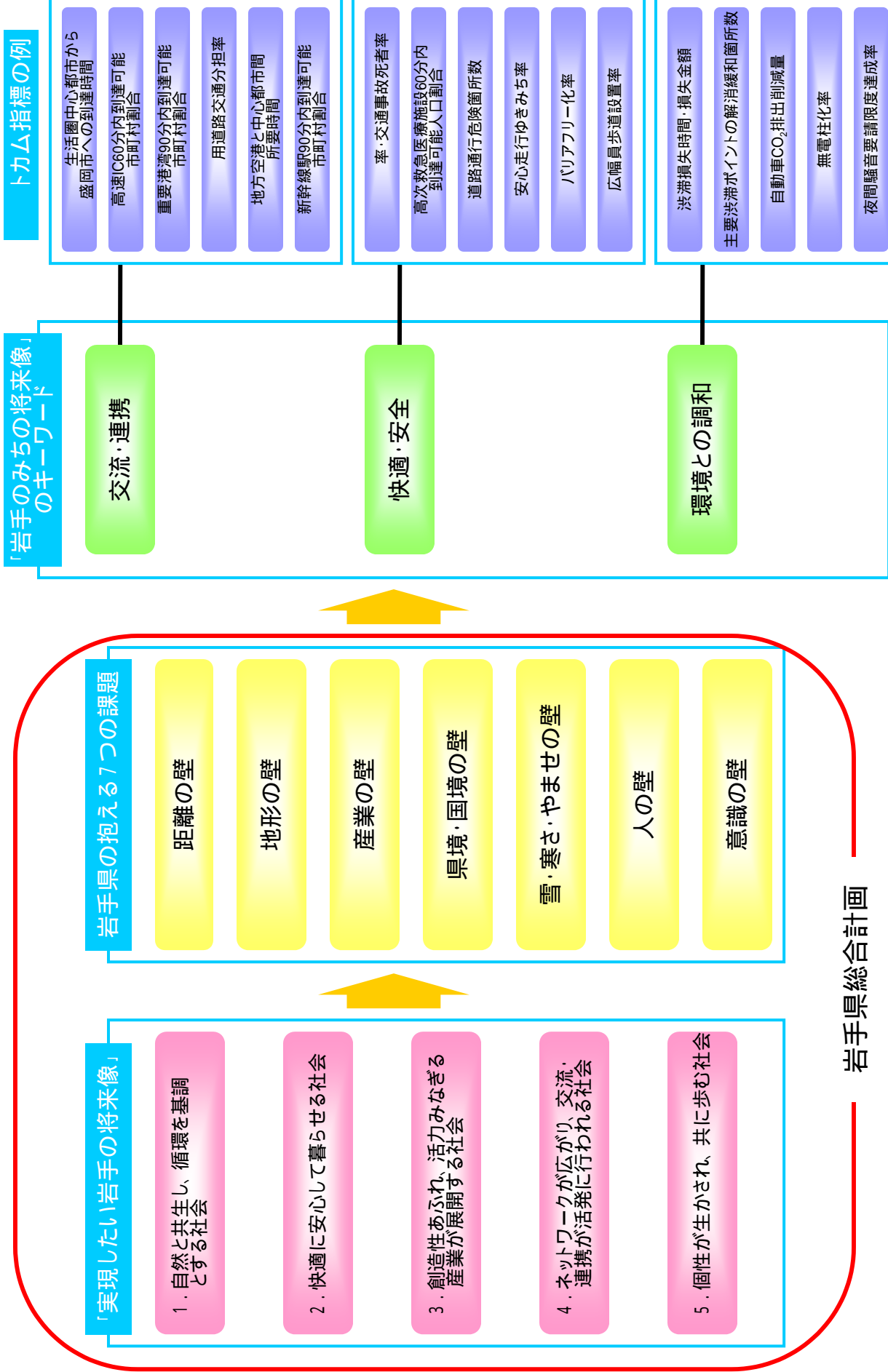
道路に関する具体的な課題

誇りや愛着の持てる環境の実現(居住環境・景観の改善)

現況と効果を示すアウトカム指標の例

- ・自動車CO₂排出削減量
- ・無電柱化率
- ・夜間騒音要請限度達成率

「岩手の抱える課題(岩手県総合計画)」に対応する「アウトカム指標の例」(イメージ)



【付表】 掲載アウトカム指標一覧

課題	アウトカム指標	内容
距離の壁	渋滞損失時間・損失金額	「渋滞損失時間」とは渋滞時と渋滞のない場合との所要時間の差、「渋滞損失金額」とはその所要時間差を金銭換算したもの
	主要渋滞ポイントの解消緩和箇所数	新たな主要渋滞対策プログラムで抽出された主要渋滞ポイントのうち対策を講じたことにより渋滞が解消あるいは緩和した箇所数
	主要広域生活圏中心都市から盛岡市への到達時間	主要広域生活圏中心都市（久慈市・宮古市・釜石市・大船渡市の4市）から県都である盛岡市への所要時間
	高速IC60分内到達可能市町村割合	高規格幹線道路のICから60分で到達可能な市町村の割合
地形の壁	交通事故率・交通事故死者率	「交通事故率」とは1台の自動車が1km走行する際の事故発生確率、「交通事故死者率」とは1台の自動車が1km走行する際の事故による死者の発生確率
	主要渋滞ポイントの解消緩和箇所数(再掲)	
	高速IC60分内到達可能市町村割合	高規格幹線道路のICから60分で到達可能な市町村の割合
	道路通行危険箇所数	落石・崩壊や地すべり等の災害に対する防災対策事業を必要とする箇所数
産業の壁	渋滞損失時間・損失金額(再掲)	
	主要渋滞ポイントの解消緩和箇所数(再掲)	
	高速IC60分内到達可能市町村割合(再掲)	
	地方空港と中心都市間所要時間	高度な買物が出来る商店街、専門医を持つ病院、高等学校等の施設を有する人口1万人以上の都市から最寄地方空港までの平均アクセス時間
県境・国境の壁	重要港湾90分内到達可能市町村割合	重要港湾から自動車専用道路等を利用し、90分で到達可能な市町村の割合
	自動車専用道路交通分担率	一般道路と自動車専用道路との機能分担がなされているかを評価する指標 全道路の走行台数に占める自動車専用道路の走行台数の割合
	高速IC60分内到達可能市町村割合(再掲)	
	地方空港と中心都市間所要時間(再掲)	
雪・寒さ・やませの壁	新幹線駅90分内到達可能市町村割合	新幹線駅から90分で到達可能な市町村の割合
	道路通行危険箇所数(再掲)	
	安心走行ゆきみち率	車道幅員から堆雪幅を差し引いた幅員が5.5m(自動車がすれ違える最小幅員)以上を確保できる区間の延長の割合
	交通事故率・交通事故死者率(再掲)	
人の壁	高速IC60分内到達可能市町村割合(再掲)	
	バリアフリー化率	主要な旅客施設周辺における主要道路の全延長に対する、バリアフリー化された道路延長の割合
	広幅員歩道設置率	市街地部の主要道路の全延長に対する、自転車歩行車道の有効幅員3mを確保した歩道区間の割合
	意識の壁	
意識の壁	自動車CO ₂ 排出削減量	道路整備(対策)を行う前後における自動車による炭酸ガス(CO ₂)排出量の差
	無電柱化率	市街地部の主要道路の全延長に対する、無電柱化された道路延長の割合
	夜間騒音要請限度達成率	対象道路の総延長に対する、沿道の夜間騒音が要請限度以下まで低減された道路延長の割合